ぬけている わけかたを みつけよう

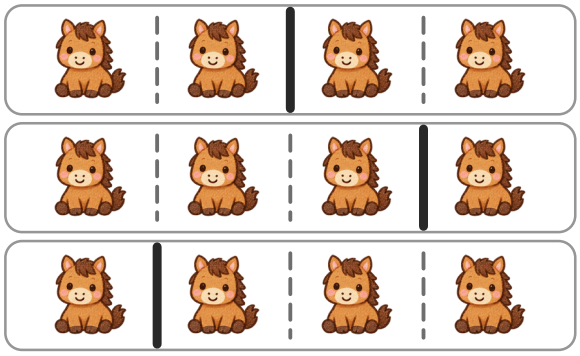
ならんだ わけかたの ぬけを さがそう

なまえ _____

ひづけ _____

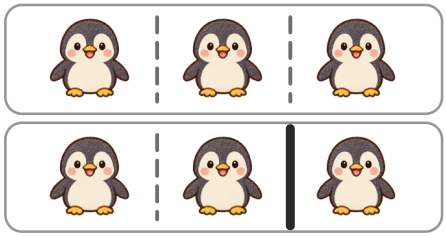
・ふたつの おうちに わける やりかた（わけかた）が ならんで いる。どちらの おうちにも 1ひき いじょう はいる。
・ならんで いない わけかたが、□+□= の □が あいている ところに はいる。
・ぬけて いる わけかたを さがして、あいている ところの □に かく。せんを ひいて さがしても よい。
・おなじ わけかたは 2かい かかない。あいている ところが 2つの ときは、どちらから かいても よい。

れい



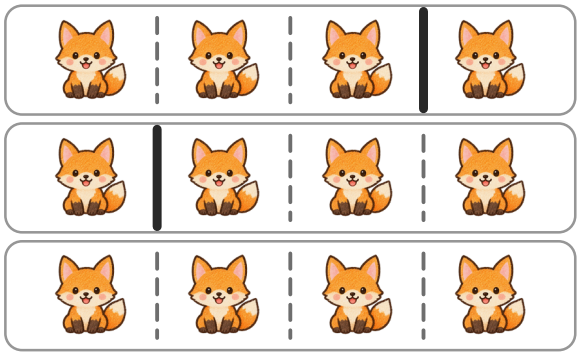
2 + 2 = 4
3 + 1 = 4
1 + 3 = 4

①



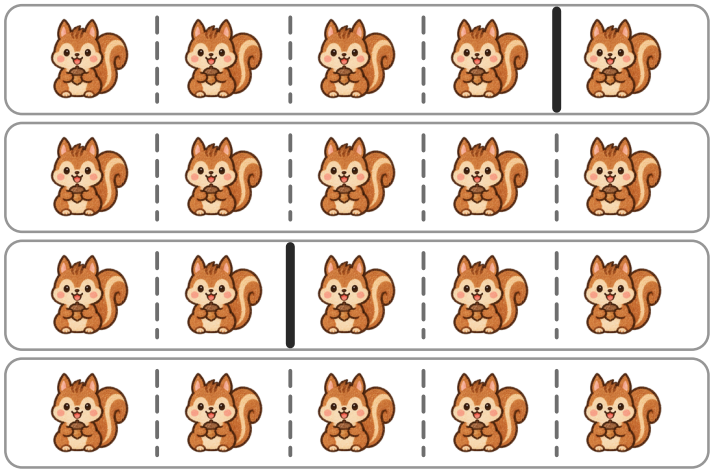
□ + □ = 3
2 + 1 = 3

②



3 + 1 = 4
1 + 3 = 4
□ + □ = 4

③



4 + 1 = 5
□ + □ = 5
2 + 3 = 5
□ + □ = 5

ぬけている わけかたを みつけよう【こたえ】

ならんだ わけかたの ぬけを さがそう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おうちの方へ

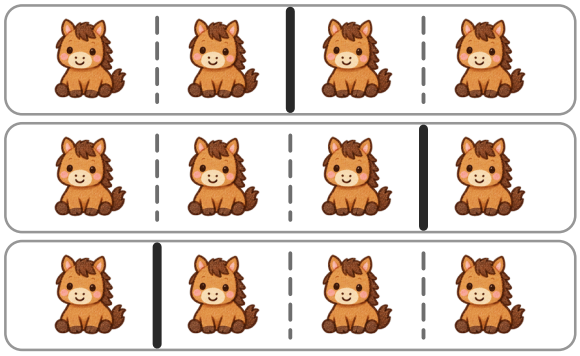
・赤い線と数は一例です。ぬけている わけかたが 書けていれば、ならびかたは どちらでも 正解です。

ぬけている わけかた：①＝1＋2　②＝2＋2　③＝1＋4 と 3＋2（2つの ときは どちらの行でも ○）

まるつけ：□ ぬけを ぜんぶ 見つけた　□ 同じ わけかたが ない　□ 線と 式の数が あっている

・「ならんでいる しきの ひだりの数は？」と聞いて、1つずつ 指でさして 確かめると ぬけに 気づけます。

れい

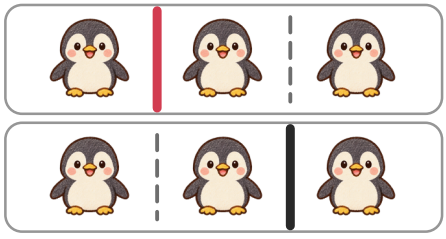


2 + 2 = 4

3 + 1 = 4

1 + 3 = 4

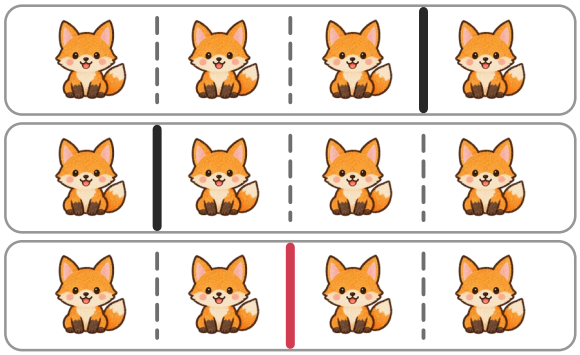
①



1 + 2 = 3

2 + 1 = 3

②

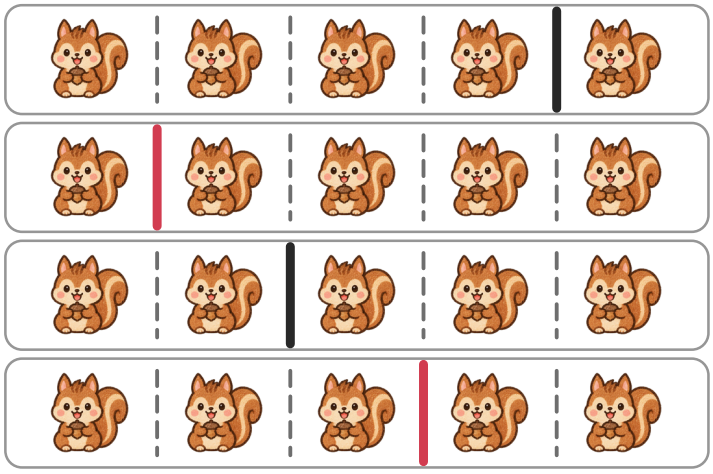


3 + 1 = 4

1 + 3 = 4

2 + 2 = 4

③



4 + 1 = 5

1 + 4 = 5

2 + 3 = 5

3 + 2 = 5